

Lyumo

M44
FORCE
取扱説明書

ご使用になる前に、必ずクイックスタートガイドと本書をお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後も、いつでも見れる場所に大切に保管してください。

商標と著作権

- ① 本書の内容の一部または全部を無断で転載する事を禁じます。
- ② 本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更される事があります。
- ③ 本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、当社サポートセンターまでご連絡ください。
- ④ 当社では、本製品を運用した結果の影響につきましては、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤ 本書内で指示されている内容には必ず従ってください。本書に記載されている内容を見逃した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑥ 本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者および他の権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。
- ⑦ Microsoft, Windows Media および Windows のロゴは米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」および「取扱説明書」の内容をよくお読みください。

※お買い上げ後初めて使用する場合や長時間使用しなかった場合は、必ず充電してご使用ください。

注意

- 本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品およびパソコンの不具合によりデータが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。
- 記載の外観および仕様は、改善などのため予告なく変更される場合があります。

※著作権に関するご注意

本製品にてテレビや映像再生機器機から録画・録音したものは、個人として楽しむ以外は著作権法上無断では使用できません。

目次

はじめに	i
安全上のご注意	iv
ご使用前に	1
●パッケージ内容の確認	1
●各部の名称	2
本体	2
各画面	3
●基本操作	5
画面保護シール	5
電源のオン/オフ	5
メニューの切り替え	6
ホールド機能とリセット機能	6
●接続・充電	7
ACアダプターでコンセントに接続する	7
パソコンと接続する	7
イヤホンを接続する	7
テレビと接続する	8
映像再生機器と接続する	9
充電について	10

パソコンから取り外す	11
●microSDカードを利用する	12
microSDカードの挿し込み/取り出し	12
●リムーバブルディスクとして使用する	13
ファイルの保存/コピー/削除	13
M44 を楽しもう♪	14
●音楽を聴く	14
音楽を再生する	14
サブメニューを設定する	16
お気に入りフォルダに保存する	17
●動画を見る	18
動画を再生する	18
サブメニューを設定する	19
●画像を見る	21
画像を表示する	21
サブメニューを設定する	23
●テキストを見る	24
テキストを表示する	24
サブメニューを設定する	26

●FM放送を聴く	27
FM放送を受信する	27
よく聴く放送局を登録する(プリセット)	29
FM放送を録音する	30
●録音する	31
音声を録音する	32
ライン入力を使って音楽を簡単に録音する	33
録音/録画したファイルの名前をパソコンで編集する	34
録音/録画したファイルをパソコンに保存する	34
●テレビや映像再生機器からの映像を録画する	35
テレビ映像を映す	35
映像再生機器からの映像を映す	36
テレビや映像再生機器からの映像を録画する	37
●電卓を使う	38
電卓を使う	38
●カレンダーを見る	39
カレンダーを表示する	39
●フォルダ管理	40
ファイルを表示・再生する	41
保存したファイルをコピーする	41
保存したファイルを削除する	42
保存したファイルの名前を変更する	43

●設定する	44
設定メニューを設定する	44
故障かなと思ったら	49
製品仕様	51
お客様サポート	54
●製品サポート総合案内	54
●カスタマーサポート	54

安全上のご注意

ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見れる場所にクイックスタートガイド（保証書付）と共に大切に保管してください。

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

安全上のご注意



警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに本製品の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。
- 万一内部に水などが入った場合は、まず本製品の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
- 万一本製品の内部に異物が入った場合は、まず本製品の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
- 風呂場・シャワー室では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



電源プラグを
コンセントから
抜け



水場での使用
禁止



接触禁止

* ACアダプターと記載されている部分は、ACアダプターをご使用した場合となります。
USB ケーブルまたは USB コネクタをご使用している場合は、ケーブルまたはコネクタをパソコンから抜いてください。

安全上のご注意



警告

●本製品に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



水濡れ禁止

●万一、本製品を落したりキャビネットを破損した場合は、本製品の電源スイッチを切り、ACアダプターをご使用の際は、ACアダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



電源プラグを
コンセントから
抜け

●本製品の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



●本製品の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれて中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

●本製品の上に重い物を置かないでください。破損した場合、火災・故障の原因となります。



分解禁止

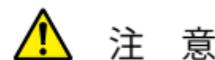
●本製品のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理はサポートセンターにご依頼ください。

●本製品を改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

* ACアダプターと記載されている部分は、ACアダプターをご使用した場合となります。

USBケーブルまたはUSBコネクタをご使用している場合は、ケーブルまたはコネクタをパソコンから抜いてください。

安全上のご注意



注意

●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

●窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

●再生する前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。

●自動車やバイク、自転車の運転中は、イヤホンでのご使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。

●大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。

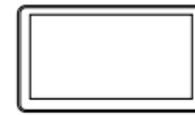
●カバンやポケットに入れて持ち運ぶ際、液晶画面や外装が破損する場合がございます。ご注意ください。



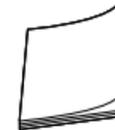
ご使用前に

パッケージ内容の確認

パッケージの内容は予告なく変更される場合があります、図とは異なる場合があります。



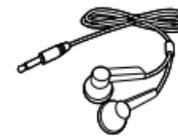
M44(本製品)



クイックスタートガイド
取扱説明書(本書)/保証書



本体用ケース



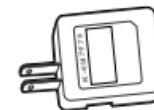
イヤホン



USBケーブル



タッチペン



ACアダプター



AVケーブル

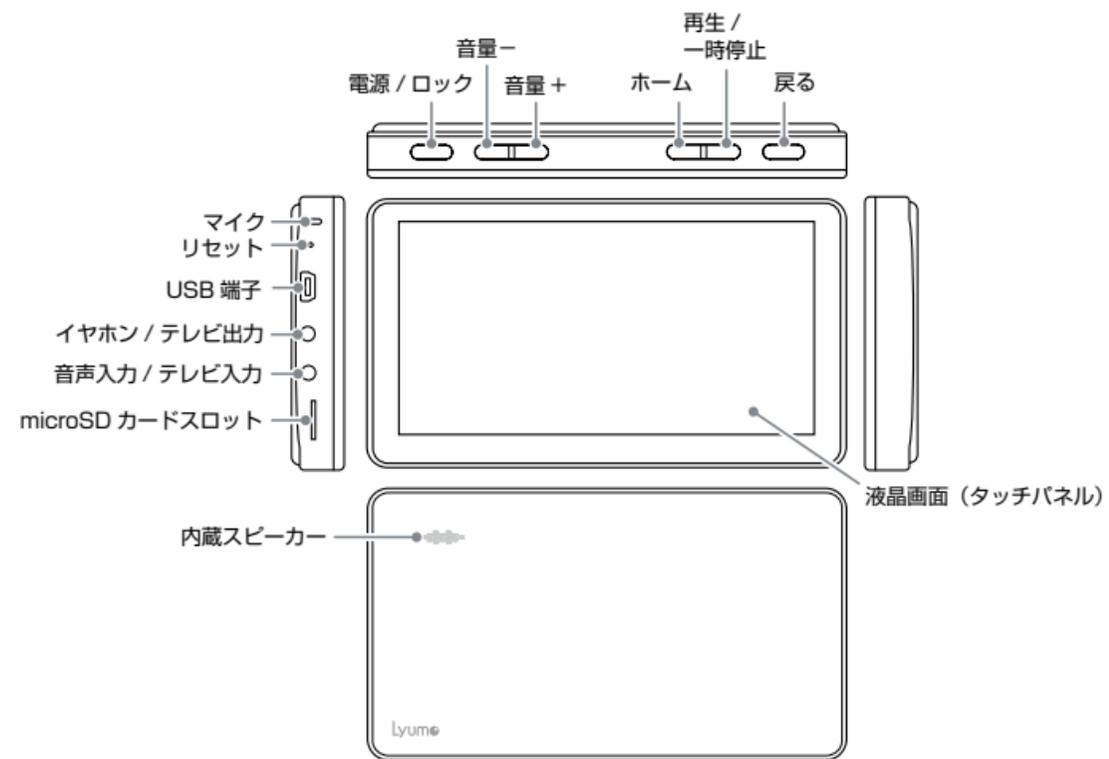


変換AVケーブル



ライン入力ケーブル

● 本体



● 各画面

【音楽再生中】



【動画 / テレビ出力】



【FM放送受信中】



*その他機能の画面名称は各ページを参照ください。

【ボイス録音中】



● 画面保護シール

画面右上の角を持ち、左下に向けて剥がします。

● 電源のオン/オフ

■ 電源のオン

本製品上部にある電源ボタンを約2秒間押しと電源が入ります。

■ 電源のオフ

電源がオンのときに、電源ボタンを約3秒間押しと電源が切れます。

電源ボタン



*画面表示言語について

工場出荷時の設定によっては、画面表示が英語などの外国語に設定されている場合がありますので、日本語に設定してください。P.47の「言語」をご覧ください。

*本製品はバッテリーの消耗を防ぐため、電源オフ機能があります。

P.46の「オートパワーオフ」をご覧ください。

*イヤホン装着したまま電源をオンにすると、LCD起動時にノイズ音が聞こえることがありますが、不具合ではございません。音量にご注意願います。

●メニューの切り替え

- ① 電源を入れるとメインメニュー画面が表示されますので、メニューアイコンを指やタッチペンでタップ*¹して選択します。また、メニュー数が多く表示されていない項目もありますので、指やタッチペンで左右にフリック*²してメニューアイコンを送ります。

*本製品はタッチパネルを採用しているので、画面上のアイコンやメニュー項目を指やタッチペンでタップまたはフリックして操作できます。

*¹ タップ：画面上のアイコンやメニュー項目をタッチペンや指で軽く叩きます。

*² フリック：タッチペンや指を画面上に触れたまま、少し強めに左右、上下方向に動かします。

- ② 本製品の画面上をフリックして、メニューアイコンをスクロールさせ、メニューアイコンをタップして選択します。

●ホールド機能とリセット機能

■ホールド機能

誤操作を防ぐため、画面操作をロックモードにすることができます。

- ① 本製品上部の[ロック]ボタンを押すと、**画面が消えて**ロックモードになります。
- ② 再度[ロック]ボタンを押すと、画面が表示されロックモードが解除されます。

■リセット機能

本製品が正常に動かなくなった場合は、強制的に再起動することができます。

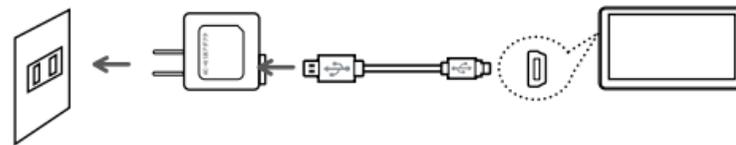
クリップなど先の尖っていないものをリセットホールに押し込みます。

*リセットを実行しても日付/時刻の設定や内部メモリのデータは削除されません。

初めに充電をしてからお使いください。充電は付属のACアダプタを家庭用コンセントに接続して行う方法と、付属のUSBケーブルやUSBコネクタをパソコンに接続して行う方法の2種類があります。

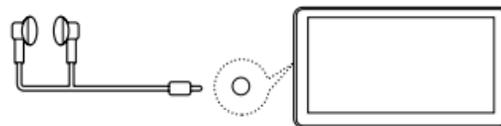
●ACアダプターでコンセントに接続する

- ① 本製品と付属のUSBケーブルまたは付属のUSBコネクタを使用して付属のACアダプターに接続します。
- ② ACアダプターの内側に格納されている端子を起してコンセントに接続します。



●イヤホンを接続する

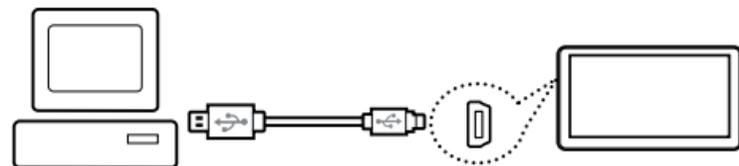
- ① イヤホン端子にイヤホンを接続します。



●パソコンと接続する

- ① 本製品とパソコンの電源をオンにし、付属のUSBケーブルまたはUSBコネクタで接続します。

* 本製品の画面をメインメニュー（最初の画面）に戻してから、パソコンと接続してください。



● テレビと接続する

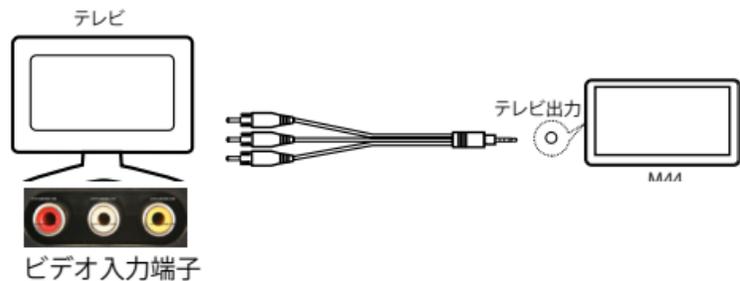
* テレビにアナログのビデオ端子がある場合のみ対応。テレビによって端子の名称が異なる場合があります。
* すべてのテレビと AV ケーブルを接続した場合の動作保証は致しかねます。

■ テレビ出力

本製品内のデータをテレビに映して楽しむことができます。

- ① 本製品とテレビの電源をオンにし、付属の AV ケーブルを本製品のテレビ出力端子とテレビのビデオ入力端子に接続します。

* テレビ出力への切り替え方法は、P.19 の「テレビ出力」をご覧ください。



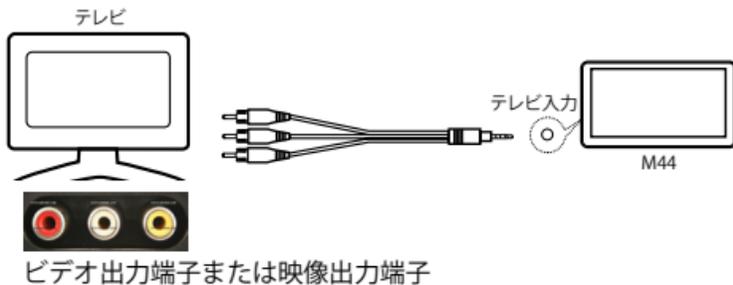
* テレビにアナログのビデオ入力端子がある事をご確認ください。

■ テレビ入力

本製品でテレビ映像を楽しむことができます。

- ① 本製品とテレビの電源をオンにし、付属の AV ケーブルを本製品のテレビ入力端子とテレビのビデオ出力端子または映像出力端子に接続します。

* テレビ入力への切り替え方法は、P.35 の「テレビ映像を映す」をご覧ください。



* テレビにアナログのビデオ出力端子または映像出力端子がある事をご確認ください。

● 映像再生機器と接続する

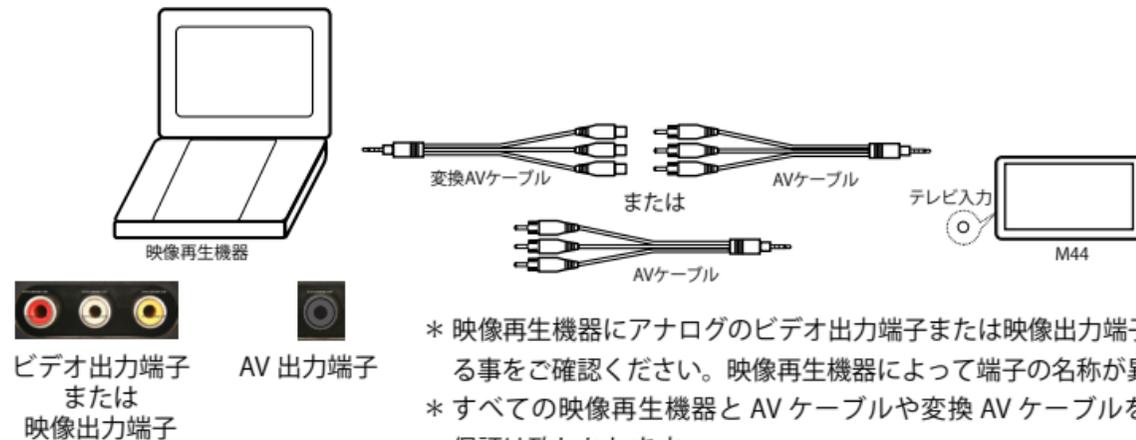
■ 映像再生機器入力（テレビ入力）

本製品でポータブル DVD プレーヤーなどの映像を楽しむことができます。

* 映像再生機器とは、DVD プレーヤー・ビデオデッキ・ブルーレイプレーヤーなど。

- ① 本製品と映像再生機器の電源をオンにし、付属の AV ケーブルを本製品のテレビ入力端子に接続して付属の変換 AV ケーブルを接続し、映像再生機器の AV 端子に接続するか、付属の AV ケーブルを映像再生機器のビデオ出力端子または映像出力端子に接続します。

* テレビ入力への切り替え方法は、P.36 の「映像再生機器からの映像を映す」をご覧ください。



* 映像再生機器にアナログのビデオ出力端子または映像出力端子、AV 出力端子がある事をご確認ください。映像再生機器によって端子の名称が異なる場合があります。
* すべての映像再生機器と AV ケーブルや変換 AV ケーブルを接続した場合の動作保証は致しかねます。

● 充電について

USB でパソコン、または AC アダプターでコンセントと正しく接続されると画面にアイコンが表示され、下記の操作ができます。指やタッチペンで画面上のアイコンをタップして選択します。

* AC アダプターは [充電 & 再生] を選択してください。

* 本製品の画面をメインメニュー（最初の画面）に戻してから、パソコンと接続してください。

	充電 & 再生	充電しながら本製品の操作が同時にできます。データ転送はできません。
	データ転送	データ転送のみできます。

* 充電中はバッテリーの電池マークが次のように  →  →  点滅を繰り返し、充電が完了すると  が点灯します。

充電に関する注意事項

- 付属の AC アダプター以外は使用しないでください。故障の原因となります。
- 付属の USB ケーブルまたは USB コネクタ以外のケーブルまたはコネクタは使用しないでください。誤動作の原因となります。
- USB ケーブルまたは USB コネクタは、パソコン本体の USB ポート（2.0 規格）に直接接続してください。USB ハブや周辺機器付属の USB 端子を使用した場合、十分な充電ができない場合があります。
- パソコンがスタンバイモードに移行すると、本製品の充電が行われないことがあります。
- 室内で充電を行ってください。室外など極端に温度が高いまたは低い場所では、充電が正常に行われない場合があります。
- 約 4 時間で充電完了します。本製品を使用しながらの充電は、さらに時間を要する場合があります。

● パソコンから取り外す

- ① パソコンのタスクバーのアイコンをクリックし、「ハードウェアの安全な取り外し」を使用して本製品を取り外します。
- ② 「USB 大容量記憶装置ドライブを安全に取り外します」をクリックします。
- ③ 本製品と USB ケーブルまたは USB コネクタを取り外します。



- * タスクバー上のアイコンは、オペレーティングシステムによっては表示されない場合があります。隠れているアイコンを表示するには、「<」をクリックします。
- * Windows Explorer などのアプリケーションが実行されている間は、「ハードウェアの安全な取り外し」が実行できない場合があります。すべてのアプリケーションを終了してから「ハードウェアの安全な取り外し」を実行してください。
- * 「ハードウェアの安全な取り外し」が正しく実行できない場合は、数分後に再実行してください。「ハードウェアの安全な取り外し」を使用しないで取り外した場合は、本製品のメモリの情報が消失されることがあります。

● microSD カードの挿し込み / 取り出し

- ① 本製品の電源をオフにし、microSD カードスロットへ microSD カードを挿入し、矢印の方向へカチッと音がするまで押し込みます。
- ② microSD カードを取り出すには、再度軽く押します。

- * 当社推奨 microSD カード：SanDisk SDHC 32GB
- * microSD カードは別売りです。
- * microSD カードの使用方法については、P.41「フォルダ管理」をご覧ください。



microSD カードに関する注意事項 データの消滅や故障の原因となります。

- ・ microSDカードを挿入する際、過度の力を加えないでください。
- ・ microSDカードへデータを転送中は、カードを取り外さないでください。
- ・ microSDカードを挿し込み・取り外しを繰り返さないでください。
- ・ microSDカードのフォーマット中は電源をオフにしたり、カードの取り外しをしないでください。
- ・ 本製品がmicroSDカードを認識しないなどの不具合があるときは、カードを初期化してください。
- ・ microSDカードを初期化すると記録したすべてのデータが消去されます。大切なデータはバックアップをお取りください。
- ・ パソコンで2GB以上のmicroSDカードをフォーマットするときは、FAT32システムで初期化してください。
- ・ 消去されたデータは復活できませんので、ご注意ください。

本製品は、パソコンの「コンピュータ」(または「マイコンピュータ」)にリムーバブルディスクとして表示される本製品内のデータフォルダに、各種データファイルの保存や削除、フォルダの作成などができます。また、容量の大きいデータファイルを持ち運ぶときなどに USB メモリとしてご利用できます。

● ファイルの保存 / コピー / 削除

- ① 付属の USB ケーブルまたは USB コネクタで本製品とパソコンを接続します。
- ② 本製品がパソコンにリムーバブルディスクとして表示されます。
* パソコンによっては表示される名称やアルファベットなどが異なることがあります。
- ③ リムーバブルディスク内の各フォルダにファイルやフォルダをドラッグ&ドロップでコピーします。
また、本製品内にファイルやフォルダをパソコンからドラッグ&ドロップでコピーすることもできます。
- ④ 削除する場合は、削除したいファイルを選択し、右クリックで表示される「削除」を選択します。

ファイルのコピー / 削除の注意事項

- ・ 本製品から削除したファイルはごみ箱に残らず、すぐに消去されます。
- ・ ファイルコピー中は、電源をオフにしたり、USB ケーブルまたは USB コネクタを外したりしないでください。ファイルの消滅や故障の原因となります。

準備 対応した形式の音楽ファイルを、パソコンから本製品へ転送します。

*対応ファイル形式：MP3,WAV,FLAC,AAC

音楽を再生する

ボタン操作 → メニュー [音楽] アイコンをタップ

① メニューアイコンをタップして、選曲方法を選択します。

	すべての音楽	すべての曲のタイトル
	録音ファイル	本製品で録音した音声ファイル
	お気に入り A	お気に入り A に保存した曲の一覧
	お気に入り B	お気に入り B に保存した曲の一覧
	お気に入り ♥	お気に入り ♥ に保存した曲の一覧

② ファイルリストから再生するファイル名をタップします。

再生画面が表示され、音楽が再生されます。

* microSD カードを挿入したときは [SD] が表示されますので、[SD] をタップし、リストを表示して選択できます。

*本製品のリスト表記はファイル名表記となります。ID3Tag には対応していません。

再生中の基本操作



● サブメニューを設定する

EQ 設定

再生される音質を設定できます。設定した EQ は画面に表示されます。

ノーマル	癖のない標準的な設定
クラシック	クラシック音楽に適した設定
ジャズ	ピアノの音を美しく、透明感ある音質
ポップ	やや重低音を増強しリズム部分を強調
ロック	ロックに適した、ボーカルを強調
バス	低音を強調

再生モード

音楽の再生モードを設定します。

リピート無し	対象の曲を 1 曲再生
シャッフル	ランダムな順番で再生
1 曲リピート	1 曲を繰り返し再生
全てリピート	対象の曲を全て繰り返し再生

● お気に入りフォルダに保存する

■ お気に入りのファイルを保存

お好みのファイルをお気に入りに保存します。

お好みの曲が入っているファイルリストを表示して、曲名右のスペース部分をタッチし続けると  が表示されますので、そのまま指をスライドさせてお好きなフォルダ ( /  / ) の上で指を離します。(ドラッグ&ドロップ)

■ お気に入りのファイルを削除

お気に入りフォルダに保存されているファイルを削除します。

お気に入りフォルダ  /  /  のファイルリストを表示して、曲名右のスペース部分をタッチし続けると  が表示されますので、そのまま指をスライドさせて  ごみ箱アイコンの上で指を離します。(ドラッグ&ドロップ)

準備 対応した形式の動画ファイルをパソコンから本製品へ転送します。
対応ファイル形式：AVI, WMV, MP4, 3GP, FLV

動画を再生する

ボタン操作 → メニュー [動画] アイコンをタップ

① ファイルリストから再生するファイルをタップします。

* microSD カードを挿入したときは [SD] が表示されますので、[SD] をタップし、リストを表示して選択できます。

■ 再生中の基本操作 *画面をタップすると画面下にボタンが表示されます。



サブメニューを設定する

ミュート

消音機能を設定します。

元の音量に戻します。

一時的に音を消します。

音量バランス

音量のバランスを設定します。

左側のスピーカーまたはイヤホンから音を出力します。

右側のスピーカーまたはイヤホンから音を出力します。

ステレオ出力します。

テレビ出力

本製品をテレビに接続して、大画面で見ることができます。

① 付属の AV ケーブルを本製品とテレビに接続します。

② テレビ側の入力切換をします。

③ テレビに映したい動画を本製品に再生し、右下の ▶ をタップしてアイコンを表示し、 をタップします。
本製品で再生していた動画がテレビへ切り替わって映ります。テレビに映像が出力されている時は、本製品の画面には何も表示されません。

④ テレビに映してる映像を本製品に切り替えるには、本製品の画面をタップします。

バックライトセーブ設定

バックライトの消費電力を変更します。

高

中



低

OFF

OFF にした場合、調整バーにて画面の明るさを変更できます。

画面サイズ

画面サイズを設定します。

16:9

画面サイズを 16:9 にします。

4:3

画面サイズを 4:3 にします。

※注：テレビ入力機能で録画したファイルの再生について

録画したファイルの再生中、早送り/巻き戻しを連続して行うと、ノイズが発生する場合があります。

準備

対応した画像ファイルを、パソコンから本製品へ転送します。

対応ファイル形式：JPEG

画像を表示する



ボタン操作 → メニュー [フォト] アイコンをタップ

- ① ファイルリストから、表示したい画像ファイルをタップします。
また画像ファイルがフォルダ内にある場合は、フォルダをタップしてフォルダ内のリストを表示し、表示したい画像ファイルをタップします。
* microSD カードを挿入したときは [SD] が表示されますので、[SD] をタップし、リストを表示して選択できます。
- ②  ボタンをタップするとスライドショーが開始されます。
*スライドショーの画像が表示される時間は、P.47「タイマーモード」の「写真のスライド間隔」をご覧ください。
- ③ 画面をタップするとスライドショーは停止します。

■表示中の基本操作 *画面をタップすると画面下にボタンが表示されます。



前の画面へ

前の
ファイルへ

スライドショー
再生

次の
ファイルへ

画像の回転

壁紙設定

●サブメニューを設定する

画像の回転

画像を回転させて表示します。

 をタップするたびに右へ 90° 回転します。

壁紙に設定する

メインメニュー画面の背景を設定します。

背景にしたい画像を表示させて  をタップします。

準備

対応したテキストファイルを、パソコンから本製品へ転送します。

※注：対応ファイル形式：TXT（文字コードが unicode で保存された形式のみ対応）

※注：リスト表示の日時は、データ転送した日付けとなります。

● テキストを表示する

ボタン操作 → メニュー [テキスト] アイコンをタップ

- ① ファイルリストの表示方法を選択します。

並び替え	並び替え	日時 / ファイルサイズ / 名前	リストの並び替え基準を設定します。
最近の履歴	最近の履歴	最近の履歴 / すべてのファイル	リストに表示する範囲を設定します。
ブックマーク	ブックマーク	ブックマーク	ブックマークしたリストを表示します。

* microSD カードを挿入したときは [SD] が表示されますので、[SD] をタップし、リストを表示して選択できます。

- ② ファイルリストから表示したいファイルをタップします。

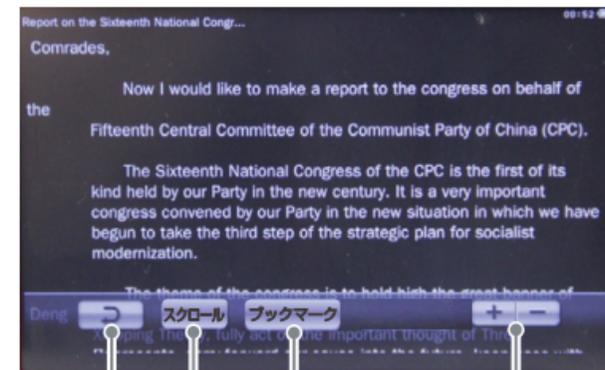
■ ファイルを削除

[最近の履歴][ブックマーク]フォルダに保存されているファイルを削除します。

- ① [最近の履歴][ブックマーク]フォルダのファイルリストを表示して、画面のファイル名とファイルサイズの間を約1秒間タッチし続けると  が表示されますので、そのまま指をスライドさせて  ごみ箱アイコンの上で指を離します。(ドラッグ&ドロップ)
- ② “削除していいですか？” が表示されますので、“はい” をタップします。

■ 表示中の基本操作

< テキスト表示イメージ >



前の画面へ | ブックマーク | 拡大 / 縮小
スクロール

* 画面をタップすると画面下にボタンが表示されます。

● サブメニューを設定する

スクロール（テキスト形式のみ）

ページを自動で送ります。

自動で送られる速度を設定します。[オフ / 高速 / 標準 / 低速]

ブックマーク（テキスト形式のみ）

表示しているページをブックマークします。

ブックマークしたいページが表示されているときに、[ブックマーク]をタップします。

登録されたブックマークは、テキストのリスト表示画面の上部にある[ブックマーク]から表示できます。

+ 拡大 / - 縮小（テキスト形式のみ）

文字を拡大 / 縮小します。

準備 受信する放送局をあらかじめ登録（プリセット）しておくことができます。

* P.29「よく聴く放送局を登録する（プリセット）」をご覧ください。

* FM 放送を受信するには、放送局をあらかじめ登録しておき、その中から選局する方法と、周波数を手動で合わせて選局する方法があります。

* 日本国内で FM 放送を受信するには、画面左下のボタンをタップして地域設定を [日本] 表示にしてください。

● FM 放送を受信する

ボタン操作 → メニュー [FM ラジオ] アイコンをタップ

* 本製品はイヤホンコードをアンテナとして使用します。受信状態を良くするためにイヤホンコードをなるべく長く伸ばしてお聴きください。

* ステレオ受信しているときでもノイズが入る場合には、画面を OFF にするか、受信環境を変えてお試しください。

■ 手動での選局

① FM 放送受信画面を表示し、**-** / **+** をタップして、放送局の周波数を合わせます。

* **-** / **+** タップすると、周波数を 0.1MHz ずつ変更します。

■ プリセットモードでの選局

① FM 放送受信画面を表示して、**<** / **>** をタップしてプリセットした放送局の中から選択します。

また、[プリセット]をタップしてプリセット表を表示し、放送局をタップするか画面右のスペース部分をタップして選択することもできます。

* **<** / **>** をタップすることにより、プリセットした放送局を切り替えます。

■受信中の基本操作



●よく聴く放送局を登録する (プリセット)

プリセットには最大 30 局まで登録できます。

■自動でプリセットを登録する (自動検索)

FM 放送の全周波数を検索して、受信できた放送局を順次プリセットに登録します。

- ① FM 放送を受信中に [自動検索] をタップします。

■手動でプリセットを登録する

- ① FM 放送を受信中に < / > をタップして登録したい放送局を受信し、[保存] をタップします。

■プリセットを削除する

登録したプリセットを削除します。

- ① [プリセットリスト] をタップしてプリセット表を表示します。
- ② リストの放送局の右横を約 1 秒間タッチし続けると、🗑️ が表示されますので、そのまま指をスライドさせて 🗑️ ごみ箱アイコンの上で指を離します。(ドラッグ&ドロップ)
- ③ “削除していいですか?” が表示されますので、“はい” をタップします。

FM 放送を録音する

- ① FM 放送を受信中に、録音ボタン [●] をタップします。

*録音中に [⏸] をタップすると一時停止、[▶] をタップすると録音再開できます。

*録音中は音量の調整はできません。

*本製品のメモリの空き容量が少なくなると、録音は自動的に止まります。

また、設定した録音時間が経過すると自動的に止まります。P.47 の「録音設定」の「録音時間」をご覧ください。

- ② 録音中に [●] をタップすると録音を終了し、「ファイルを保存」のメッセージが表示されますので、[OK] をタップします。

*録音を開始すると、録音ファイルが自動的に作成されます。

保存したファイル名は、RADIOXXX.mp3 (XXX：保存番号) となります。

録音したファイルを削除した場合、削除したファイル名から先に割り当てられます。

ファイル名は録音終了後に変更可能です。P.34 の「録音 / 録画したファイルの名前をパソコンで編集する」をご覧ください。

アルファベット表記で変更する場合は、本製品で変更することができます。P.43 の「保存したファイルの名前を変更する」をご覧ください。

*録音したファイルは [record] フォルダに保存されます。

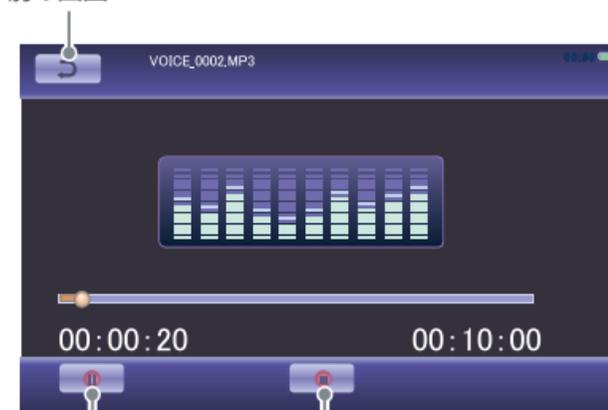
*受信感度が悪い場合は画面 OFF にすると受信感度が上がります。

*録音したファイルの再生 / 削除は、P.41,42 の「フォルダ管理」をご覧ください。

本製品の録音機能は内蔵マイク録音、ダイレクト録音から選択できます。

■録音 / 待機中の基本操作

前の画面へ



録音 /
一時停止

録音保存

● 音声を録音する

ボタン操作 → メニュー [ボイス録音] アイコンをタップ

内蔵マイクで録音します。

- ① 待機画面が表示されますので、録音ボタン [○] をタップします。

*録音中に [⏏] をタップすると一時停止、[▶] をタップすると録音再開できます。

*本製品のメモリの空き容量が少なくなると、録音は自動的に止まります。

また、設定した録音時間が経過すると自動的に止まります。P.47の「録音設定」の「録音時間」をご覧ください。

- ② 録音中に [●] をタップすると録音を終了し、「ファイルを保存」のメッセージが表示されますので、[OK] をタップします。

*録音を開始すると、録音ファイルが自動的に作成されます。

保存したファイル名は、VOICEXXX.mp3 (XXX:保存番号) となります。

録音したファイルを削除した場合、削除したファイル名から先に割り当てられます。

ファイル名は録音終了後に変更可能です。P.34の「録音/録画したファイルの名前をパソコンで編集する」をご覧ください。

アルファベット表記で変更する場合は、本製品で変更することができます。P.43の「保存したファイルの名前を変更する」をご覧ください。

*録音したファイルは [record] フォルダに保存されます。

*録音したファイルの再生/削除は、P.41,42の「フォルダ管理」をご覧ください。

● ライン入力を使って音楽を簡単に録音する

ボタン操作 → メニュー [ダイレクト録音] アイコンをタップ

CD ラジカセやコンポなどの外部機器と本製品を接続して、パソコンを使わずにダイレクト録音で音楽を取り込みます。

- ① 付属のライン入力ケーブルを本製品の音声入力端子と外部機器のイヤホン端子に接続します。

- ② 本製品と外部機器の電源を入れ、外部機器で再生する音楽を準備します。

- ③ メインメニューから [ダイレクト録音] アイコンをタップします。

- ④ 待機中画面が表示されますので、外部機器のボリュームを調節して、録音ボタン [○] をタップして、録音を開始してから外部機器の再生ボタンを押します。

*録音中に [⏏] をタップすると一時停止、[▶] をタップすると録音再開できます。

*本製品のメモリの空き容量が少なくなると、録音は自動的に止まります。

また、設定した録音時間が経過すると自動的に止まります。P.47の「録音設定」の「録音時間」をご覧ください。

*本製品にはオートシンク機能 (曲間分) がありません。CD アルバムなどの曲を続けて録音した場合、全ての曲が1つのファイルデータとして録音されます。

- ⑤ 録音中に [●] をタップすると録音を終了し、「ファイルを保存」のメッセージが表示されますので、[OK] をタップします。

*録音を開始すると、録音ファイルが自動的に作成されます。

保存したファイル名は、RecXXX.mp3 (XXX:保存番号) となります。

録音したファイルを削除した場合、削除したファイル名から先に割り当てられます。

ファイル名は録音終了後に変更可能です。P.34の「録音/録画したファイルの名前をパソコンで編集する」をご覧ください。

アルファベット表記で変更する場合は、本製品で変更することができます。P.43の「保存したファイルの名前を変更する」をご覧ください。

*録音したファイルは [record] フォルダに保存されます。

*録音したファイルの再生/削除は、P.41,42の「フォルダ管理」をご覧ください。

● 録音 / 録画したファイルの名前をパソコンで編集する

■ 録音 / 録画した音声ファイルのファイル名を変更する

- ① 本製品をパソコンに接続し、パソコンの「コンピュータ」(または「マイ コンピュータ」) に表示される本製品の「record」フォルダ内を表示します。
- ② 名前を変更したいファイルを選択し、右クリックから「名前の変更」で変更します。

*アルファベット表記で変更する場合は、本製品で変更することができます。P.43の「保存したファイルの名前を変更する」をご覧ください。

*音声ファイルを別のフォルダに移動することもできます。

● 録音 / 録画したファイルをパソコンに保存する

■ 録音 / 録画した音声ファイルのファイルをパソコンに保存する

- ① 本製品をパソコンに接続し、「コンピュータ」(または「マイ コンピュータ」) から本製品の「record」フォルダ内を表示します。
- ② 保存したい録音ファイルを、パソコン上の好きな場所にドラッグします。ファイルがパソコンに保存されます。

*元のファイルは本製品に残りますので、不要であれば削除してください。

● テレビ映像を映す

ボタン操作 → メニュー [テレビ入力] アイコンをタップ

テレビの映像を本製品で見ることができます。

- ① 付属の AV ケーブルを本製品とテレビに接続します。
*アナログ出力端子があるテレビのみ対応。
- ② メインメニューから [テレビ入力] アイコンをタップします。

■ テレビ映像表示中の基本操作



● 映像再生機器からの映像を映す

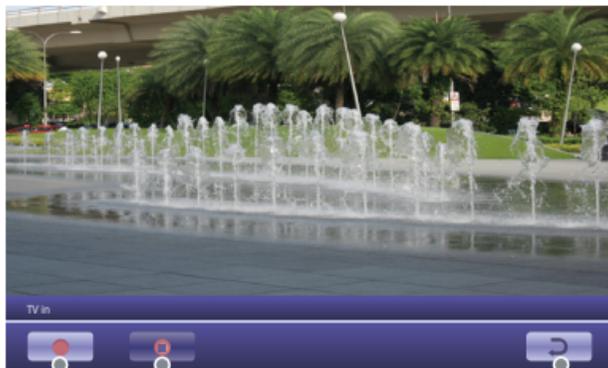
ボタン操作 → メニュー [テレビ入力] アイコンをタップ

映像再生機器からの映像を本製品で見ることができます。

*映像再生機器とは、DVD プレーヤー・ビデオデッキ・ブルーレイプレイヤーなど。

- ① 付属の AV ケーブル、変換 AV ケーブルを本製品と映像再生機器に接続します。
- ② メインメニューから [テレビ入力] アイコンをタップします。

■ 映像再生機器からの映像再生中の基本操作



録画 / 一時停止

録画保存

前の画面へ

■ 録画する際のご注意

- *録音する機器によって、録画されるコンテンツが大音量になる場合がありますので、お気をつけください。
- *再生機器側の音量を小さめにして録画をすることをお勧めします。ボリュームが大きいと録画したファイル音声にノイズが生じる場合があります。
- *長時間録画する場合は、本体 (M44) の充電をフル充電もしくは、充電しながらの録画を開始してください。充電が不十分の状態録画すると、保存されたファイルが開けないことがあります。(ErrorCode100)
- *再生機器にて予約録画の設定をされている場合、再生機器側の予約録音が優先される場合があります。

● テレビや映像再生機器からの映像を録画する

テレビ映像や再生機器の映像を録画します。

*アナログ録画になります。

- ① テレビ映像や再生機器の映像が映されているときに、録画ボタン [●] をタップします。
*録画中に [⏸] をタップすると一時停止、[▶] をタップすると録画再開できます。
- ② 録画中に [●] をタップすると録画を終了し、保存します。
*録画を開始すると、録画ファイルが自動的に作成されます。
保存したファイル名は、「xxxxxxxxxxxxx.mp4」(x:録画した日時)となります。
ファイル名は録画終了後に変更可能です。P.34の「録音/録画したファイルの名前をパソコンで編集する」をご覧ください。
アルファベット表記で変更する場合は、本製品で変更することができます。P.43の「保存したファイルの名前を変更する」をご覧ください。
*録画したファイルは [movies] の [tvin_recordfile] フォルダに保存されます。
*録画したファイルの再生/削除は、P.41,42の「フォルダ管理」をご覧ください。
*録画可能時間は、2時間までとなります。
*録画する前は、必ず本体の充電が十分であることをご確認ください。充電が不十分な場合、録画/保存ができない場合もございます。
*録画中は、テレビ及び映像機器の電源を必ず入れておいてください。
*録画を終了する際は、必ず停止ボタンを押して録画を終了してください。

● 電卓を使う

ボタン操作 → メニュー [電卓] アイコンをタップ

電卓画面が表示されますので、数字や記号のボタンをタップして、計算などを行います。

* 11桁表示までとなります。

前の画面へ



タップした数字や計算した結果を表示します。

● カレンダーを表示する

ボタン操作 → メニュー [カレンダー] アイコンをタップ

カレンダーを表示します。

前の画面へ



前の年へ

次の年へ

前の月へ

次の月へ

■フォルダ管理の基本操作



*1 microSD カード挿入時のみ選択可能

並び替え	並び替え	日時 / ファイルサイズ / 名前	リストの並び替え基準を設定します。
リスト表示方法			リストを横に並べて表示します。
			リストを縦に並べて詳細表示します。

●ファイルを再生・表示する

ボタン操作 → メニュー [フォルダ管理] アイコンをタップ

本製品に保存されたすべてのファイルを直接選択して再生・表示できます。

- ① 画面の上部の [本体] をタップします。micro S Dカードから再生・表示する場合は、micro S Dカードのアイコンをタップします。
- ② フォルダが表示されますので、再生・表示したいファイルがあるフォルダをタップします。
- ③ 再生・表示したいファイルをタップします。
*本製品で表示・再生できない形式のファイルは、ファイル名を見ることだけが可能です。

●保存したファイルをコピーする

ボタン操作 → メニュー [フォルダ管理] アイコンをタップ

本製品に保存されたファイルは下記の方法でコピーすることができます。

- ① 画面の下部の [コピー] をタップします。コピーしたいファイルをタップして選択します。[コピー] が点滅しますので、もう一度 [コピー] をタップします。
- ② コピー先のフォルダ等を表示し、[貼り付け] をタップします。

● 保存したファイルを削除する

ボタン操作 → メニュー [フォルダ管理] アイコンをタップ

本製品に保存されたファイルは下記の方法で削除することができます。

- ① 画面の下部の [削除] をタップします。削除したいファイルをタップして選択します。[削除] が点滅しますので、もう一度 [削除] をタップします。
- ② “削除しますか？” が表示されますので、[はい] をタップします。

*録音したファイルを削除した場合、次に録音するときに削除したファイル名から先に割り当てられます。

● 保存したファイルの名前を変更する

ボタン操作 → メニュー [フォルダ管理] アイコンをタップ

本製品で録音 / 録画して保存されたファイルの名前を、アルファベットでのみ変更することができます。

- ① 画面の下部の [名前変更] をタップします。名前を変更したいファイルをタップして選択します。[名前変更] が点滅しますので、もう一度 [名前変更] をタップします。

- ② キーボードが表示されますので、お好みの名前にキーボードをタップして変更し、[←] をタップして保存します。

[ABC]：大文字 / 小文字を切り替えます。

[SYM]：数字とアルファベット / 記号を切り替えます。

[← / →]：カーソルを移動します。

[Space]：スペースを入力します。

[X]：カーソルの左の文字を削除します。

[←]：保存して、フォルダ管理画面に戻ります。

*<, >, ?, :, ;, ", /, *, | などの記号は、ファイル名に使用できません。

*ファイル名の変更ができない場合は、元のファイル名の状態に戻ります。



名前変更に関する注意

拡張子を変更，削除すると再生できなくなりますので、ご注意ください。

拡張子：上記画面では、20110803094918.mp4 の “.mp4” です。

本製品の各種機能を用途に合わせて設定できます。

設定メニューを設定する

ボタン操作 → メニュー [設定] アイコンをタップ

オーディオ設定

再生される音質を設定します。設定した EQ は画面に表示されます。

イコライザー	ノーマル	癖のない標準的な設定
	クラシック	クラシック音楽に適した設定
	ジャズ	ピアノの音を美しく、透明感ある音質
	ポップ	やや重低音を増強しリズムパートを強調
	ロック	ロックに適した、ボーカルを強調
	Bass	低音を強調
スピーカー	スピーカーの設定をします。 [オート / 常にオン]	
サウンド	音量のバランスを設定します。	
	左	左側のスピーカーまたはイヤホンから音を出力します。
	右	右側のスピーカーまたはイヤホンから音を出力します。
	ステレオ	ステレオ出力します。

画面設定

画面表示の設定をします。

明るさ手動設定	画面の明るさを設定します。 [(暗い) 0 ~ 100 (明るい)]
バックライトセーブ設定	バックライトの消費電力を設定します。 [OFF / 低 / 中 / 高]
バックライトの時間	何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的にバックライトが消灯する時間を設定します。[10 秒 / 15 秒 / 20 秒 / 30 秒 / 常にオン]

映像信号設定 / 保存先設定

テレビの映像信号と録音 / 録画したファイルの保存先を設定をします。

Tv-in/out	テレビの入力 / 出力方式を設定します。 Tv-in (入力) : PAL, NTSC Tv-out (出力) : PAL, NTSC
保存先設定	録画したファイルの保存先を設定します。 [Nand Flash (本体内蔵メモリ) / SD カード]

アラーム設定

アラームの設定をします。

アラーム	アラームを設定します。 [ON/OFF]
アラーム時間	アラームが鳴る時間を設定します。アラームを ON にしたときに設定できます。 時間の数字をタップし、-/+ をタップして数字を選択します。
アラームミュージック	アラームの音楽を設定します。 [アラーム / musics フォルダ内のファイルリスト]

タイマーモード

各種タイマーの設定をします。

写真のスライド間隔	スライドショーの写真送り時間を設定します。 [5 秒 / 10 秒 / 20 秒 / 30 秒 / 60 秒]
オートロック	何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的に画面が消え、画面操作がロックモードになります。[OFF/1 分 / 2 分] *解除するには、電源ボタンを押します。
オートパワーオフ	何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的に電源がオフになります。オートロックが設定されたときに設定できます。[OFF/3 分 / 5 分 / 10 分 / 15 分 / 20 分]

録音設定

録音時の音質と録音時間を設定します。

FM	FM 録音品質	低 / 中 / 高
	録音時間	50 分 / 80 分 / 120 分 / 160 分 / 180 分 / 無制限
ダイレクト / ボイス録音	録音品質	低 / 中 / 高
	録音時間	50 分 / 80 分 / 120 分 / 160 分 / 180 分 / 無制限

システム設定

本製品のシステム設定をします。

言語	メニュー表示などに使用する言語を設定します。 *日本語他 7 ヶ国語から設定が可能です。 *日本語表示に設定されていない場合は、[日本語] に設定してください。 * TOP メニューアイコンは、日本語と英語表示のみとなります。
インフォメーション	ファームウェア情報、メモリの空き容量を表示します。
日付 / 時間	タイムゾーン / 日付 / 時間を設定します。 タイムゾーン：日本は、GMT+09:00 を選択する。 日付 / 時間：設定する数字をタップし、-/+ をタップして数字を選択します。
設定の初期化	設定項目を初期化します。[はい / いいえ]
内部メモリフォーマット / SD カードフォーマット	メモリをフォーマットします。 [内部メモリフォーマット / SD カードフォーマット]

オートパワー オン/オフ

オートパワーの設定をします。

オートオン 自動で電源がオンになる設定をします。
[ON/OFF]

オートオン時間 自動で電源がオンになる時間を設定します。
設定する時間の数字をタップし、-/+をタップして数字を選択します。

オートオフ 自動で電源がオフになる設定をします。
[ON/OFF]

オートオフ時間 自動で電源がオフになる時間を設定します。
設定する時間の数字をタップし、-/+をタップして数字を選択します。

タッチスクリーン設定

タッチパネルのキャリブレーション（調整）をします。（5ヶ所）

システムアップグレード

本製品に新機能を追加したり使いやすさを向上させるため、システムアップデート（ファームウェアアップグレード）を行います。

*アップグレードの方法につきましては、「アイリバーサポートセンター」(P.54)にてご確認ください。

*システムアップグレードには、パソコンとインターネット環境が必要です。

状況	原因	解決方法
電源がオンにならない	バッテリーが不足している	ACアダプターまたはUSBケーブル、USBコネクタでパソコンと接続し、充電してください。
	本製品がシステムエラー状態	電源を入れ直してください。
接続しても充電されない	USBケーブルまたはUSBコネクタの接続不良	USBケーブルまたはUSBコネクタが正しく接続されているか確認してください。USBハブを使用している場合は、パソコンのUSB端子に直接接続してください。
音が聞こえない	音量が0になっている	本製品上面のボリュームボタンを押して、正しい音量に変更してください。
	イヤホンの汚れ	イヤホンプラグまたは接続端子が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、汚れをふき取ってください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも音が出るか確認してください。特定のファイルだけ音が出ない場合は、バックアップと入れ替えるなどを試してください。
ボタンが操作できない / 画面が操作できない / 画面が消える	ホールド機能がロック状態になっている	電源ボタンを軽く押してみてください。
音楽ファイルの再生中に雑音がある	イヤホン端子の接触不良	市販の端子クリーナーで、イヤホン端子に付着した汚れを清掃してください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも同じ雑音が出るか確認してください。特定のファイルだけで雑音が出る場合は、バックアップと入れ替えるなどを試してください。
ファイルの転送に失敗する	USBケーブルまたはUSBコネクタの接続不良	USBケーブルまたはUSBコネクタが正しく接続されているか確認してください。USBハブを使用している場合は、パソコンのUSB端子に直接接続してください。

故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
画面に文字が表示されない。もしくは正しく文字が表示されない	言語設定が正しくない	[設定] - [言語] で、お使いの言語を選択してください。
テレビに映像が映らない	AV ケーブルの接続不良	AV ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
画面にテレビや DVD 映像が映らない	AV ケーブルの接続不良	AV ケーブル類が正しく接続されているか確認してください。
FM 放送の受信状態が悪く、雑音がひどい	イヤホンが外れている、接触不良	イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。 ※イヤホンコードは、ラジオのアンテナの役割をします。イヤホンが本製品に接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります。
	イヤホンコードの向きが悪い	本製品とイヤホンの位置を調整してください。
	周囲で雑音が発生している	周辺にある電気製品の電源をオフにしてみてください。
	イヤホンの汚れ	イヤホンプラグまたは接続端子が汚れていないか確認してください。汚れている場合は、汚れをふき取ってください。
音声が録音できない	空き容量が不足している	不要なファイルを削除してください。
	バッテリーが不足している	充電してください。
液晶画面がたびたび消える	バックライトモードが設定されている	[バックライトの時間] をお好みの時間に設定し直してください。
電源がたびたびオフになる	自動電源オフ機能が設定されている	[オートパワーオフ] をお好みの時間に設定し直してください。

製品仕様

モデル		M44
主な機能	再生・視聴	音楽 / 動画 / 画像 / テキスト / FM ラジオ / 録音 / 電卓 / カレンダー

分類	項目	仕様
本体寸法	(W) × (H) × (D)mm	約 129 (W) × 84 (H) × 13 (D) mm
重量	本体	約 150g
電源	充電電池タイプ	リチウムポリマー内蔵充電電池
充電時間	USB による充電	約 4 時間
ディスプレイ	タイプ	TFT カラー LCD
	サイズ	5 型
	解像度	800 × 480 pixel
メモリー	タイプ	内蔵メモリー
スロット	カードスロット	microSD カードスロット
	対応カード*	SDHC 32GB まで対応
USB	USB ストレージクラス	対応
	インターフェイス	USB 2.0
オーディオ	周波数特性	20Hz ~ 20KHz
	イヤホン出力	(L) 5mW + (R) 5mW (32 Ω) Φ 3.5 ミニステレオ端子

* すべてのメーカー / 種類の microSD カードの動作を保証するものではありません。当社推奨カード SanDisk 製

製品仕様

分類	項目	仕様
音楽再生	対応ファイル形式	MP3, WAV, FLAC, AAC
	対応レート	MP3 : 8 ~ 320kbps, WAV : 48kHz 16bit, AAC : 16kbps ~ 320kbps, FLAC : 0 ~ 8
	S/N 比	85 dB
	イコライザー	プリセット : 6 種類 (ノーマル / クラシック / ジャズ / ポップ / ロック / Bass)
	再生モード	リピート無し / シャッフル / 1 曲リピート / 全てリピート
動画再生	対応ファイル形式 * 1	AVI, WMV, MP4, 3GP, FLV
	フレームレート	30fps
画像再生	対応ファイル形式	JPEG
	最大ファイルサイズ	1000 万画素
	画像表示時間	5 秒 / 10 秒 / 20 秒 / 30 秒 / 60 秒
	その他の機能	壁紙設定
テキスト再生	対応ファイル形式 * 2	TXT
FM ラジオ	周波数	76.0MHz ~ 108.0MHz
	地域	日本 / アメリカ / 中国
	アンテナ	イヤホンコード
分類	項目	仕様

製品仕様

録音	録音機能	ボイス録音, ダイレクト録音, FM 録音
	録音ファイル形式	mp3
録画	録画機能 * 2	テレビ入力録画, 映像再生機器入力録画
	録画ファイル形式	mp4
連続再生時間	音楽 * 3	約 10 時間
	動画 * 4	約 4 時間
表示言語	言語数	7 カ国語 (中国語は簡体)
対応 OS	Windows	Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows 2000
ボリューム	ステップ	12
環境条件	動作環境	+5°C ~ +35°C
	保存温度	-20°C ~ +60°C
<p>* 1、全てのコーデックをサポートしているわけではありません。</p> <p>* 2、テキストファイルは文字コード「unicode」保存ファイルのみ閲覧可能。</p> <p>* 3、アナログ接続方式となります。 テレビ及び再生機器側にアナログ出力端子がある場合のみ対応。</p> <p>* 4、MP3 128Kbps、ボリューム 6、EQ ノーマル、画面オフの場合</p> <p>* 5、(AVI, Vol : 6, イヤホン視聴)</p>		

お客様サポート

製品サポート総合案内 <http://www.iriver.jp>

iriver の Web サイトの「お客様サポート」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

① 製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書（クイックスタートガイド）が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より〔購入日〕と〔販売店印〕欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、クイックスタートガイドには保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

② 修理をご依頼の前に

iriver の Web サイト（<http://www.iriver.jp>）の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバーサポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

アクセサリ・オプション品に関するご注文は

iriver eストア 楽天市場店

<http://www.rakuten.ne.jp/gold/iriver-jp/>



ご購入後のサポートに関するお問い合わせは

アイリバー サポートセンター

 **0570-002-220** **受付時間** 10:00~18:00
(土・日・祝祭日、年末年始を除く)

光電話・IP フォンをご利用のお客様は **03-3570-6405** へ
E-mailでのお問い合わせは、ホームページのメールフォームをご利用ください。<http://www.iriver.jp>

【保証規定】

1. クイックスタートガイド・取扱説明書などに従った正常な使用状態で故障した場合は、本保証書の記内容に基づき、無料修理または同等品と交換いたします。

製品交換となった場合の保証期間は故障前の製品保証期間に準じます。

2. 保証期間内に故障して修理または交換を依頼される場合は、お買い上げの販売店または当社サポートセンターに保証書をご提示の上依頼してください。

修理または交換を依頼される際の送料は、当社規定範囲内の修理に限り当社で負担いたします。お買い上げの販売店などへお持ちになる場合の

交通費はお客様のご負担となります。また、修理、交換された本体や部品などはご返却いたしません。

3. 本製品の故障やその使用によって生じた直接または間接の損害について、当社はその責任を負わないものとします。

4. 保証期間内でも次のような場合は、保証の対象外となります。

(1) 保証書をご提示されないとき、購入日が確認できる帳票類がないとき。

(2) 本保証書の所定事項の未記入、記載内容の書き換えられたもの。

(3) クイックスタートガイド・取扱説明書などに記載の使用方法や注意に反するお取り扱いによって生じた故障または損害。

(4) 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異、公害や異常電圧による故障または損害。

(5) お買い上げ後の移動時の落下などのお取り扱いが不適当なため生じた故障または損害。

(6) 接続している他の機器に起因して生じた故障または損害。

(7) 一般家庭以外（例えば長時間使用、車輛への搭載等）に使用された場合の故障または損害。

(8) 中古販売の製品。

(9) 当社または指定業者以外で修理した製品。また改造、分解された製品。

(10) 消耗品類の交換。

(11) 付帯するソフトウェア、製品に保存されているデータ。製品を修理・交換する場合は、保存されているデータが消去されてしまう可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

【ご注意】

1. この保証書は、本紙に明示した期間、条件のものにおいて無料修理をお約束するものです。

したがってこの保証書によって お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

2. 保証期間経過後の修理等についての詳細は、お買い上げの販売店または当社サポートセンターにお問い合わせください。

3. 本保証規定は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理依頼、および海外で購入いただいた製品に関しては、保証の対象外となります。

4. 当社以外の輸入代理店を経由して購入した製品、および平行輸入品に関しては、保証の対象外となります。

保証書

株式会社マウスコンピューター

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。サポートを受ける際に必要になりますので、本保証書に必要事項をご記入の上、大切に保管ください。
製造番号は本製品裏面または電池・バッテリー挿入部に記載されています。

製品名		製造番号	
お客様	お名前 <small>ふりがな</small>	様	
	住所・電話 <small>〒</small>		
購入日	年 月 日	保証期間	本体：1年間 付属品・オプション品：90日間
販売店名・住所・電話	〒 電話 - -		

Lyumo

M44 2011.12.20